



学校だより 第29号

平成24年3月13日(火)
発行者：新宿区立
新宿西戸山中学校

卒業歌胸の痛みの加速せり (長屋璃子)
卒業の一語やすでに翼なす (遠藤真砂明)
教室にかすかな浮力卒業子 (浜田はるみ)
見上げたる母を見下ろし卒業す (並木重助)
先生の慣れぬ式服卒業日 (横内かよこ)



【クリスマスローズ】

来週月曜日はもう卒業式です。本校の第一期生として122名が晴れの卒業式に臨みます。「式歌(式の中で歌う歌)」は3曲あり、それぞれに中学校生活への思

いが込められた歌ばかりです。離別の時を迎える辛い思いが生徒の胸にも、教師の胸にも迫ってきます。一方、「卒業」は義務教育の全課程を修了し、社会に一步羽ばたくことを意味します。卒業生の思いはそれぞれの進路に向けられています。そうした122名の生徒が過ごす教室には、未来への明るい夢や希望が満ちあふれ、浮き立つ感じが漂います。3年前の入学式には、保護者と並んで校門をくぐった生徒たちも、大きく成長し、身長は保護者をはるかに超え、教師も保護者も見下ろすかのように、たくましさを増していきます。我々教師、特に3年の学級担任にとっては、3年ごとに巡ってくる晴れの舞台、3年に1度の式服は何となく体に合っていないようで、落ち着きを取り戻すのに苦労します。これも教職に身を捧げる者の楽しみであることは間違いありません。

都立高校学力検査問題の分析 II 新聞等で今日的な課題にも敏感に！

前号に引き続き、去る2月23日に実施された都立高等学校学力検査問題の分析を紹介します。

★社会

1(問1)地図記号や方位を使って地図上にルートを記入する問題、(問2)「物価」という経済用語を

【本校の教育目標】

人間尊重の精神を基盤として、感謝と畏敬の念をもち、伝統文化を継承し、世界的視野に立って新しい社会・文化を創造する人間の育成を目指す。

○教養と品格を磨き、心身ともに自らを鍛える生徒〔鍛錬〕

○豊かな人間性や社会性を身に付け、自ら進んで社会に参画する生徒〔参画〕

○夢や希望の実現を目指し、自らの可能性を信じて挑戦する生徒〔飛躍〕

問う問題、(問3)世界遺産を示す日本地図から歴史的建造物の位置を問う問題。

2(問1)毎年出題される、雨温図を見て該当する都市を問う、気候帯に関する問題、(問2)世界の自動車生産とその貿易に関する図表を分析する問題、(問3)日本の自動車の東南アジアにおける海外生産に関する図表を見て国名を問う問題。

3(問1)、日本の地域性を自然や産業の特色から判断する問題、(問2)地図記号や等高線から地形図を読み取り、断面図を考える問題、(問3)日本の農業の課題に関する記述式問題。

44問とも、日本の「学問や文化の発達に関する文章資料」を読んで、歴史の時代的特色や移り変わりを問う歴史的分野の問題。

5公民的分野から、(問1)「国会と内閣の関係」、(問2)「社会保障」、(問3・4)現在の「行政改革」に関する問題で、記述式も含む。

6(問1)出生率のグラフから国の特色を問う地理的内容の問題、(問2)日本の経済活動の変遷を労働人口やGDP(国内総生産)の推移のグラフから考える問題、(問3)都市の人口問題について図表を見て考える記述式問題。

★近年、地理的な要素と政治経済を組み合わせ、日本が抱える今日的な課題を題材にした出題が増

える傾向にあります。逆に、古代・中世に関する歴史的分野からの出題が減少する傾向にあります。併せて、理解し、覚えた内容を生かして自分の言葉で表現する記述式問題が確実に増えています。こうしたことから言えることは、日々の授業を大切にすること、そして、そこで学んだ基礎的な知識の上に、地理と歴史を並行して学習し、その上に今日的な政治経済の分野が成り立っていることの意味を理解し、現在進行中の様々な諸問題に目を向けるためにも、日頃から、テレビや新聞等で、情報やニュースに関心をもつ習慣を身につけるよう、心がけていくと良いでしょう。

★理科

①第1分野（物理・化学）と第2分野（生物・地学）の各領域における基礎的・基本的な事項の知識・理解をみる問題。

②限られたエネルギーの有効活用に対する探究的な活動を通して、科学的な思考力や複数の領域にわたる事項の知識・理解をみる問題。

③天体の動きについて、基礎的・基本的な事項の知識理解及び科学的な思考力や表現力をみる問題。

④植物のからだのつくりとはたらきについて、基礎的・基本的な事項の知識理解及び科学的な思考力や表現力をみる問題。

⑤化学変化と質量について、基礎的・基本的な事項の知識理解及び科学的な思考力や表現力をみる問題。

⑥運動の規則性について、基礎的・基本的な事項の知識理解及び科学的な思考力や表現力をみる問題。

☆中学校3年間の授業で学習する基礎的・基本的な内容がよく理解されているのかをみる問題が出題されています。日々の授業に真剣に取り組み、ノートをしっかりとって、確実に理解することが大切です。また、実験については、ねらいや方法、結果、考察がわかるようにレポートを作成することです。なぜこのような結果になるのか、この器具は何のために用いるのか、などがきちんと説明できるように、普段からレポートを書きましょう。計算問題では、途中の式も書いて同じような問題を

を繰り返し解いてみましょう。グラフや図は定規を用いて何回も書き、意味をしっかりと理解しながら書きましょう。

★英語

①自然な口調で話される対話を聞いて、それを理解しているかを尋ねる問題と、まとまったインタビューの英文を聞き取り、英語で書かれた質問に英語で書いて答える問題。聞き取る英文はほぼ1, 2年の内容です。インタビューやQ&Aなど、授業中のALTや日本人の先生の英語に慣れていれば十分に聞き取れます。

②身近なことを話題とする対話文を読んで、インフォメーションを基にしてその対話文を完成させる問題とある程度まとまった修学旅行の手紙文を読み、全体の内容を読み取り、内容に合うものを選んだり、内容に関連するまとまった英文を書いたりする問題。普段から授業で行っている英文の読み取りや、感想や意見などを書く練習をしていれば容易に答えられます。

③まとまりのある対話文を読み、その流れや大切な部分を把握し、それぞれの人物が言った内容を読み取る問題。授業で行った文法事項を、復習を中心に理解し、まとまりのある英文に慣れていれば十分答えられます。

④アメリカ留学での経験を話した長文を読み、そのあらすじや大切な部分を把握したり、読みとったり、事柄について英語で表現する問題。3年間で学習した文法事項がたくさん含まれており、4つのパラグラフから成り立つ長文ですが、文意を読み取ることはさほどむずかしくありません。

☆どの問題についても教科書に出ている単語や連語、文法事項をおさえていればできるものばかりです。普段の学習では授業を大切に、復習・予習をしっかり行うことが大切です。また普段から積極的に英語でコミュニケーションすることも大切です。リスニングについては少しずつでも毎日CDや「基礎英語」(NHKラジオ第2月～金。6:00～6:15。再放送18:45～19:00。再再放送21:00～21:15)などを聞き、英語を自然に聞き取る力を養ってほしいです。